

事例提出について

本研修は演習を中心に実施いたします。使用する事例を 4 月 26 日（木）までに郵便（必着）で提出してください。

事例は、1 年以上担当していて、自立支援につながったと考える方から選定してください。提出書類は下記の 3 種です。

1. 様式①：事例提出用紙
 2. 様式②：ニーズ一覧
- マスキングをお願いします

※上記提出書類は受講いただけない場合も返却いたしませんので、ご了承ください。当センターでシュレッダーをかけさせていただきます。

事例作成様式①、様式②とも、極力 A4 用紙 1 枚にまとめて提出ください。

送付先 〒157-0066 世田谷区成城 6-3-10 成城 6 丁目事務所棟 1 階
世田谷区福祉人材育成・研修センター ケアマネ研修担当 念佛宛

事例の記入、提出にあたっての留意点

『介護支援専門員倫理綱領』にそって下記のとおり研修を実施いたします。

○事例提出にあたっては、個人情報保護の観点から固有名詞や特定される情報がないか、細心の注意をします。ご本人に了解を得る、加工する等配慮します。

《秘密保持》

○事例を書く過程で、専門職としての気づきがあるといわれています。

（ケアマネジメントの実践過程を振り返る、不足している点は事前に補います）

○事例の記入をとおして、利用者様のサービス向上、ケアマネジメント力の向上につなげます。
《専門的知識と技術の向上》

(1) 様式① について

- ・客観的な事実（数値は正確に）とケアマネジャーの判断を分けて書きます。
- ・自立、介助などだけではなく、様子がわかるように書きます
例) ADL：室内、慣れた場所（デイ）では伝い歩き可。遠出（通院時など）は車いすを利用し、家族が介助している。
- ・シートの後段では、演習の目標に沿って優先順位の高い順から 3 つのニーズと自立支援・本人主体のケアマネジメントの自己評価をご記入ください。

(2) 様式② について

- ・8 領域 21 ニーズのマニュアルを項目ごとに確認しながら記入してください。
- ・アセスメント不足では事例の検討が十分にできません。不明な点はできるだけ事前に確認しましょう。
- ・ある一定の時期を区切って行うアセスメントツールです。作成日時点でお考えください。
- ・ニーズがあるということは援助が必要ということです。様式①に記入した優先順位 1 から 3 に該当する項目を記入ください。
- ・援助方針にはサービス種別ではなく、援助の方向性や援助内容を記入します。

(3) サービス計画書 1・2・3 表 について

- ・個人が特定される情報（個人名、連絡先、事業所、病院名などの固有名詞など）はすべてマスキングをお願いします。